



# ミズノ株式会社

## 第113期（2026年3月期）

### 第3四半期 決算説明資料

2026年2月10日

- ・この説明資料には、2026年2月10日現在での将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
- ・世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。



- ✓ 売上は過去最高
- ✓ 営業利益、経常利益、四半期純利益、いずれも過去最高
- ✓ ゴルフ、ワークビジネスが成長。
- ✓ 注力分野であるランニング、フットボール、インドア、スポーツスタイルシューズがいずれも成長
- ✓ 売上総利益率が前年同期より改善、営業利益率は過去最高

	過去最高	過去最高	過去最高	過去最高
売上高 利益	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	1,873億円	179億円	190億円	149億円
	前期比 +6.8%	前期比 +12.1%	前期比 +12.1%	前期比 +18.0%
利益率	売上総利益率	営業利益率	経常利益率	四半期純利益率
	42.1%	9.6%	10.1%	7.9%
	前期比 +0.5ポイント	前期比 +0.5ポイント	前期比 +0.4ポイント	前期比 +0.7ポイント



(億円)	FY24.3Q	FY25.3Q	増減額	増減率(%)	業績予想	進捗率(%)
売上高	1,754	1,873	119	6.8%	2,600	72.0
売上総利益	730	788	58	7.9%		
売上総利益率	41.6%	42.1%	0.5pt			
人件費	218	232	14	6.3%		
広告宣伝費	88	94	6	7.4%		
販管費	570	609	39	6.7%		
販管費率	32.5%	32.5%	△0.0pt			
営業利益	160	179	19	12.1%	225	79.5
営業利益率	9.1%	9.6%	0.5pt			
経常利益	169	190	21	12.1%	230	82.6
経常利益率	9.7%	10.1%	0.4pt			
四半期純利益	126	149	23	18.0%	165	90.3
四半期純利益率	7.2%	7.9%	0.7Pt			
為替レート	USD	150.62円	148.80円			
	GBP	195.75円	195.21円			
	EUR	163.86円	165.47円			



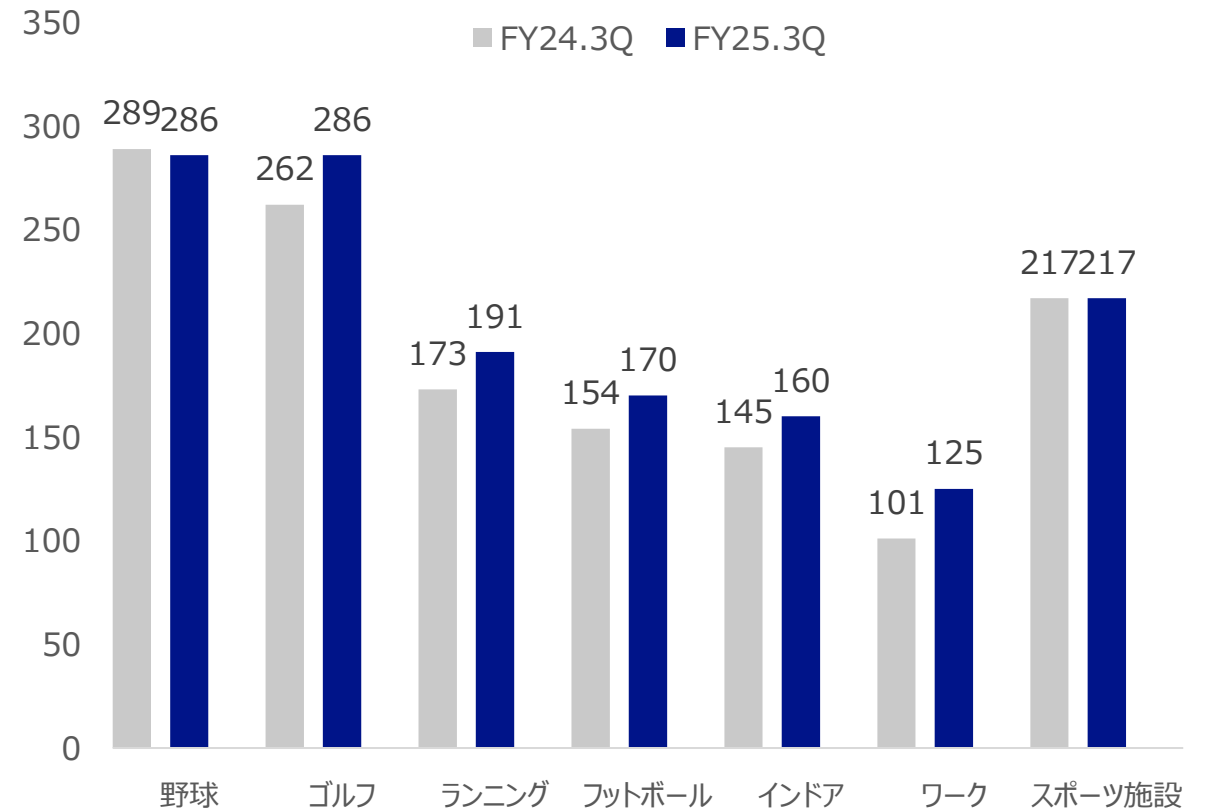
(億円)	FY24.3Q	FY24.4Q	FY25.3Q	対FY24.3Q 増減額	対FY24.3Q 増減率(%)	対FY24.4Q 増減額	対FY24.4Q 増減率(%)
<b>資産合計</b>	2,061	2,185	<b>2,284</b>	223	10.8%	99	4.5%
現金及び預金	330	324	<b>388</b>	58	17.4%	64	19.8%
受取手形及び売掛金	431	507	<b>486</b>	55	12.8%	△21	△4.2%
在庫	527	581	<b>567</b>	40	7.7%	△14	△2.4%
有形・無形固定資産	455	459	<b>456</b>	1	0.2%	△3	△0.8%
投資有価証券	96	96	<b>141</b>	45	46.4%	45	47.0%
繰延税金資産	18	16	<b>16</b>	△2	△7.3%	△0	3.4%
<b>負債合計</b>	542	614	<b>601</b>	59	11.0%	△13	△2.0%
短期有利子負債	33	59	<b>33</b>	0	0.7%	△26	△43.3%
長期有利子負債	102	76	<b>98</b>	△4	△3.2%	22	29.2%
<b>純資産合計</b>	1,519	1,571	<b>1,683</b>	164	10.8%	112	7.1%



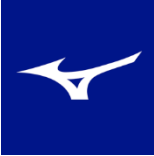
- ✓ ゴルフが欧州、米州を中心に成長
- ✓ 注力カテゴリーであるランニング、フットボール、インドアが成長
- ✓ 非スポーツ分野のワークビジネス、スポーツスタイルシューズも成長

(億円)	FY24.3Q	FY25.3Q	増減額	増減率 (%)
野球/ソフト	289	286	△3	△1.2
ゴルフ	262	286	24	9.4
ランニング	173	191	18	10.5
フットボール	154	170	16	10.4
インドア *1	145	160	15	10.4
ワーク	101	125	24	24.0
スポーツ施設	217	217	0	△0.1

(億円)

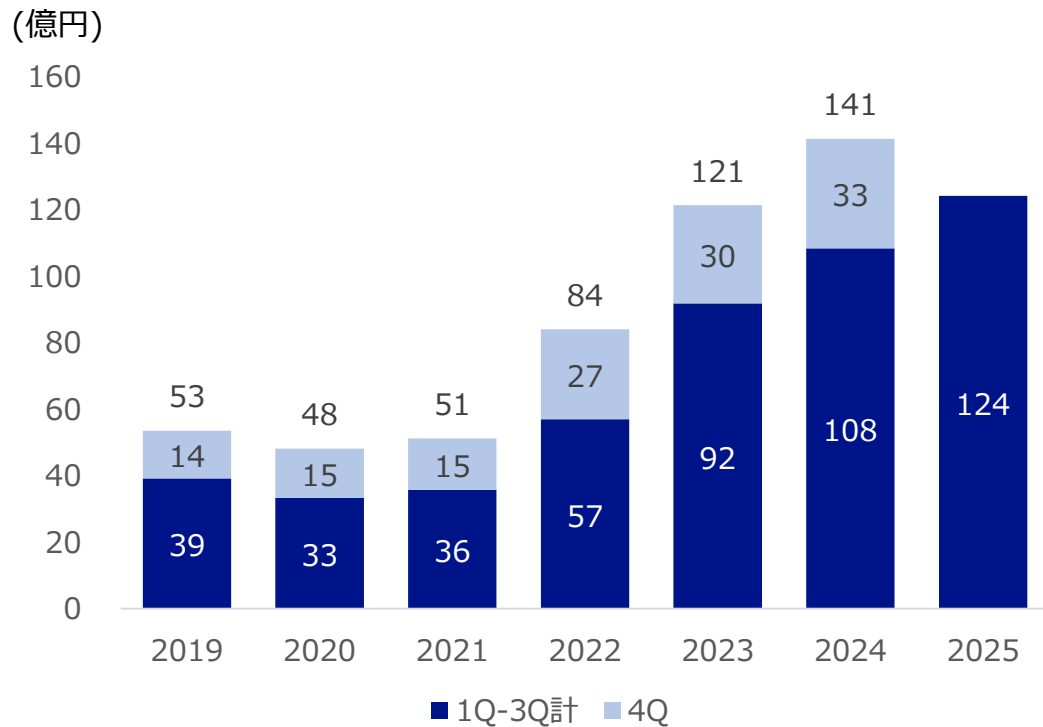


\*1 インドアカテゴリーには、バレーボール、バドミントン、卓球、バスケットボール等を含みます。

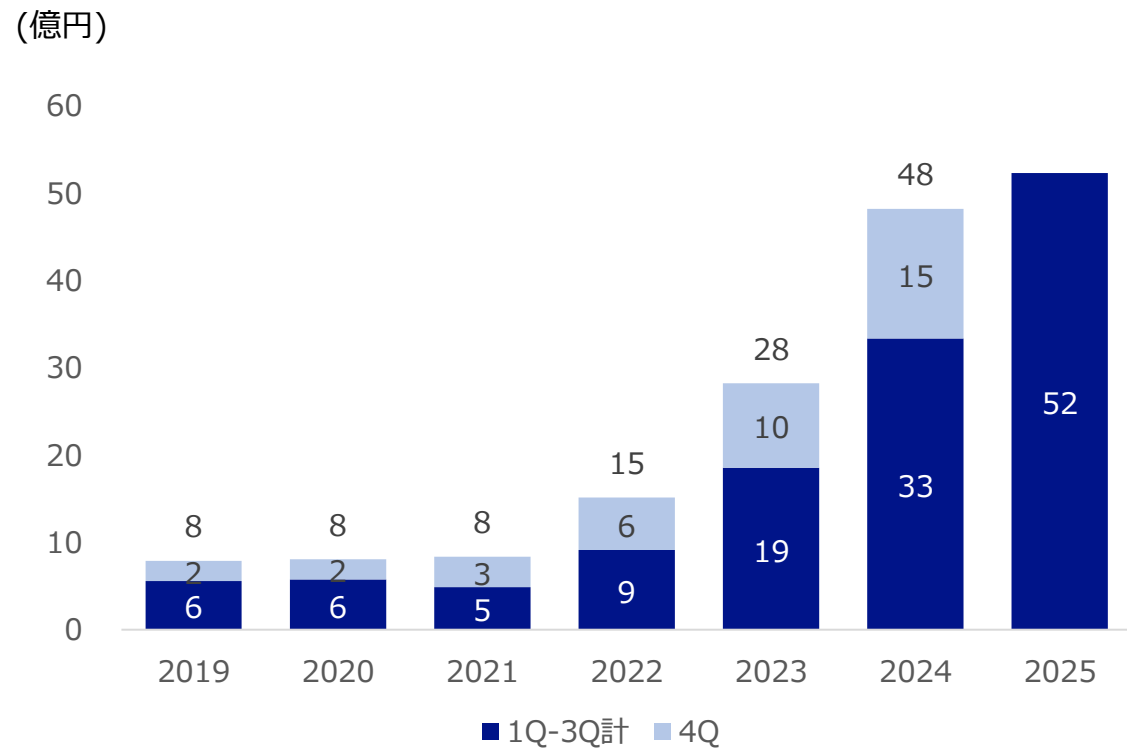


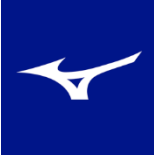
- ✓ 注力カテゴリーであるフットボールシューズとスポーツスタイルシューズが順調に成長
- ✓ フットボールシューズはグローバル全体で成長
- ✓ スポーツスタイルシューズは日本、欧州、アジア・オセアニアを中心に成長

フットボールシューズ（サッカー）売上



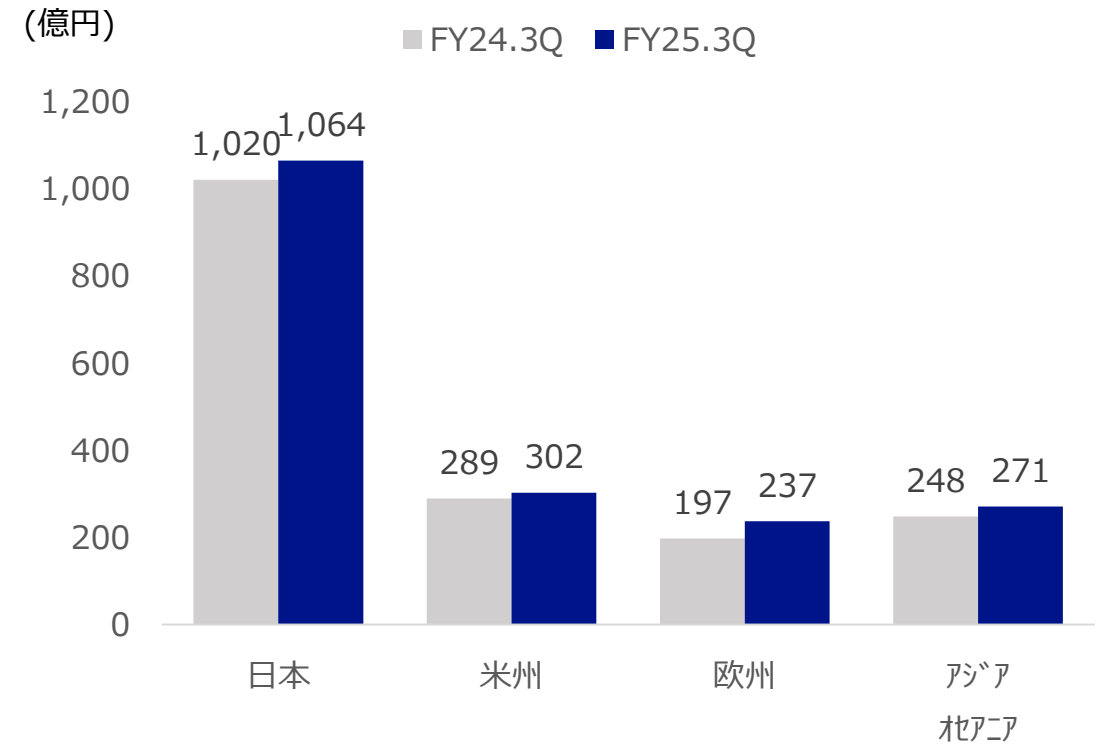
スポーツスタイルシューズ 売上

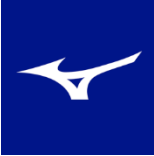




- ✓ 全てのリージョンで増収
- ✓ 海外売上比率 25年度3Q 43.2% (24年度3Q 41.8%)

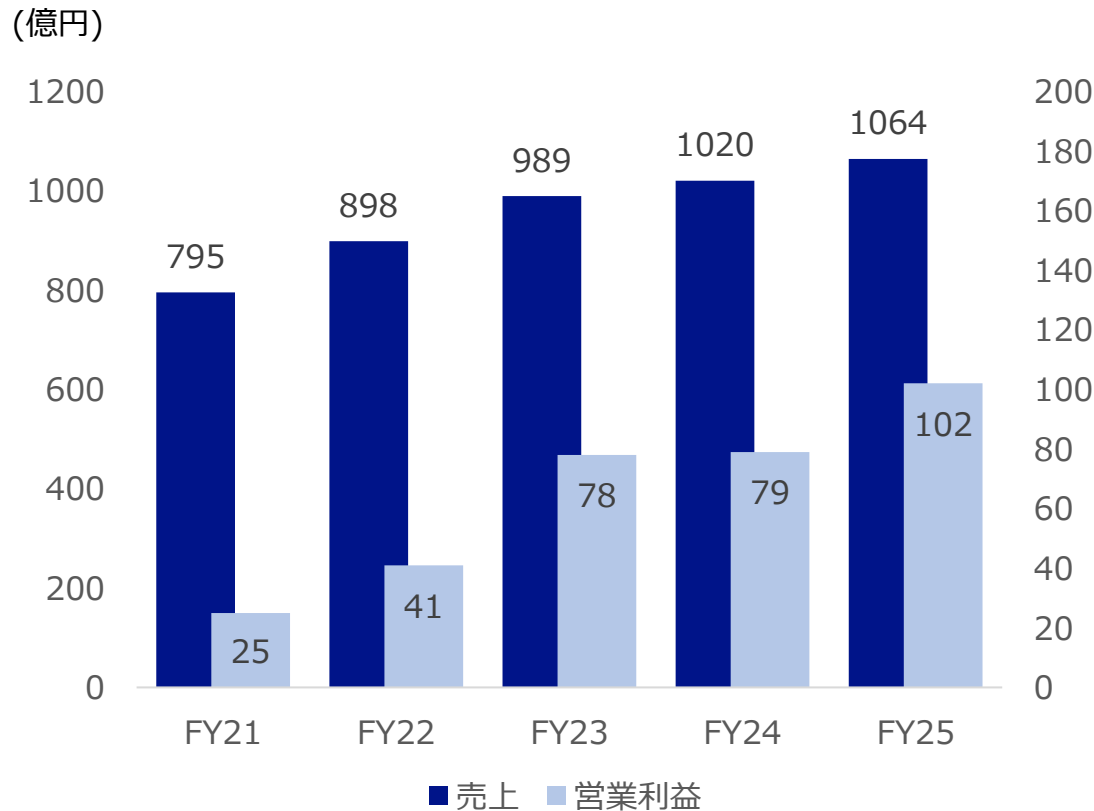
(億円)	FY24.3Q	FY25.3Q	増減額	増減率 (%)
日本	1,020	1,064	44	4.3
米州	289	302	13	4.6
欧州	197	237	40	19.9
アジア・オセアニア	248	271	23	9.4
計	1,754	1,873	119	6.8



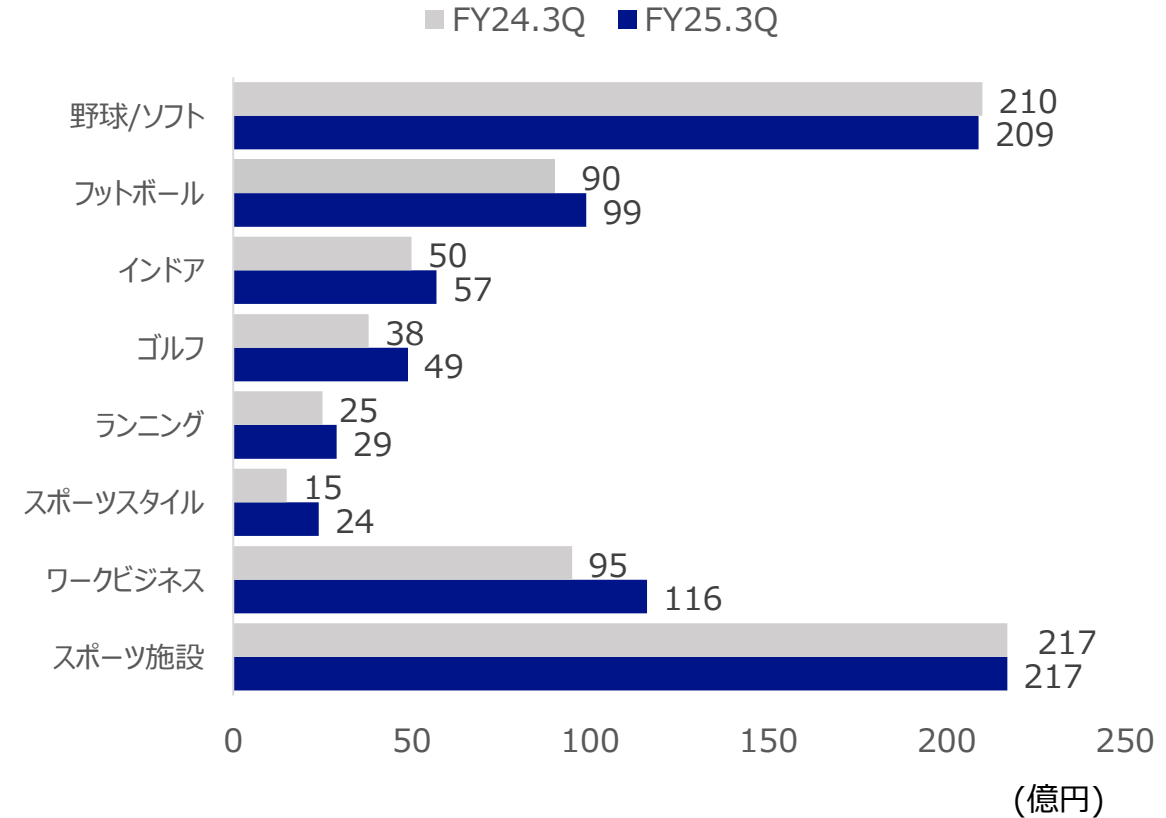


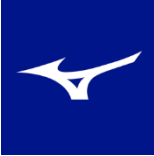
- ✓ 売上、営業利益が過去最高
- ✓ フットボール、インドア等競技スポーツが成長
- ✓ スポーツ用品開発の知見を非スポーツ分野に応用したワークビジネスが成長
- ✓ スポーツスタイルシューズの販売も好調

売上/営業利益



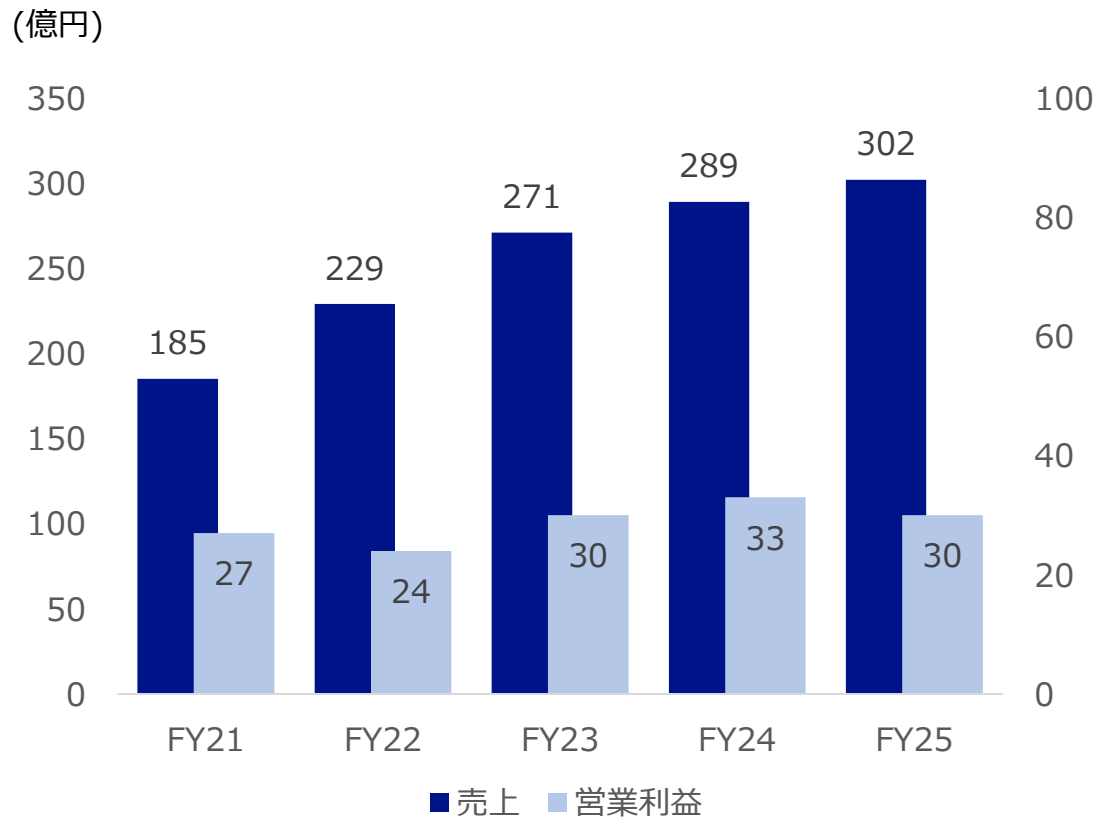
カテゴリ別売上



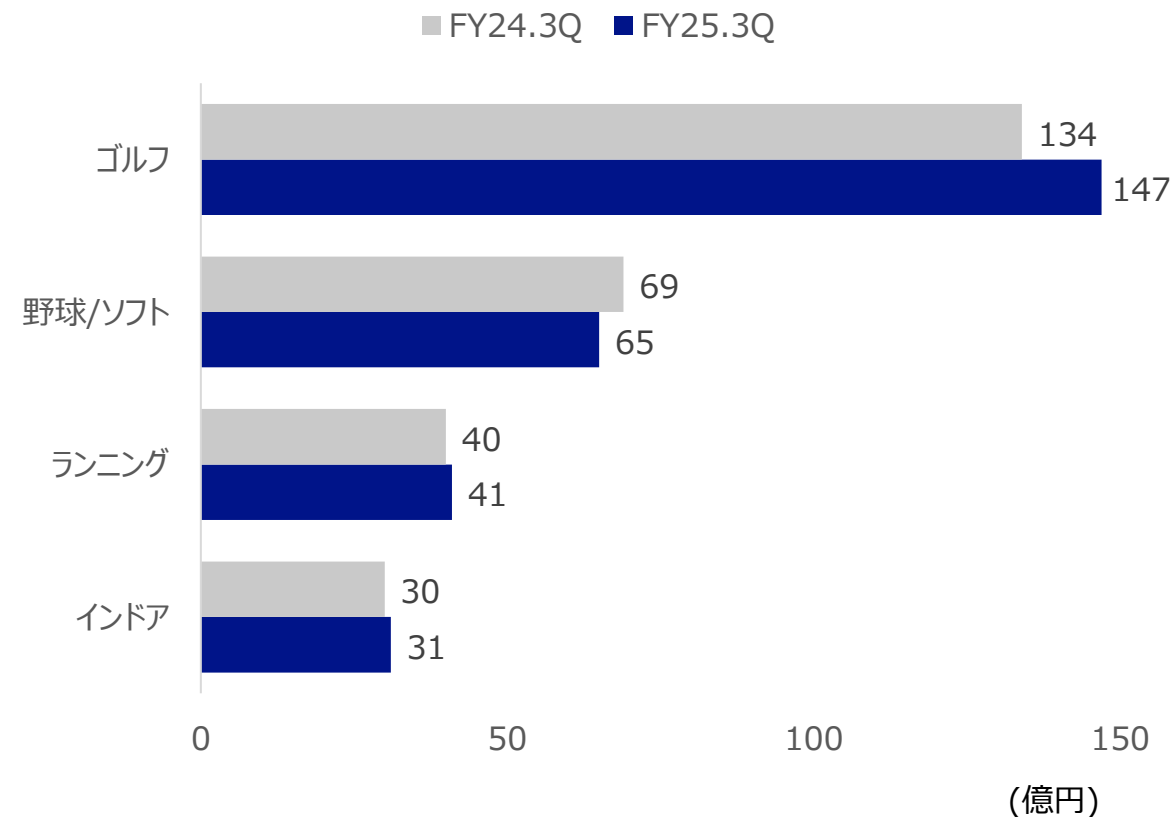


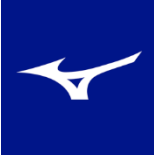
- ✓ 売上が過去最高
- ✓ 主力のゴルフでは、アイアンを中心とした商品力、カスタムフィッティング等サービスの評価も高く、好調に推移し、他カテゴリーをカバー
- ✓ 米国関税の影響が利益を下押し

売上/営業利益



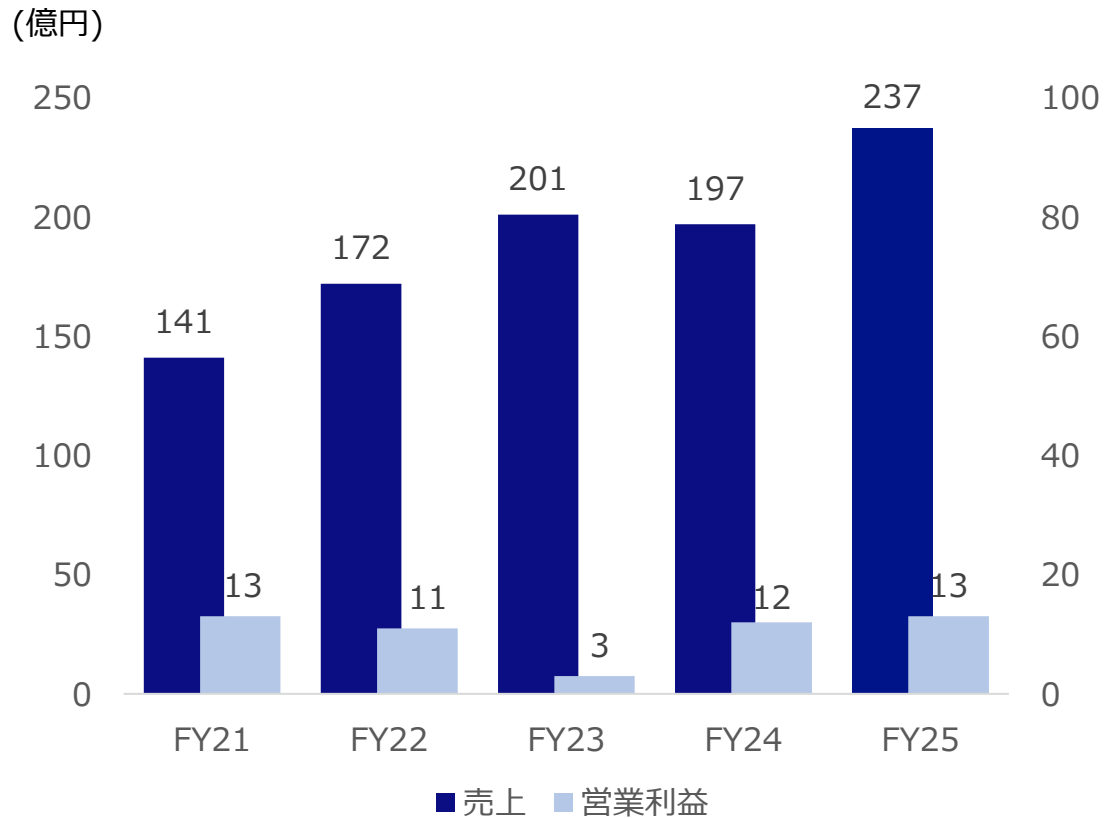
カテゴリー別売上



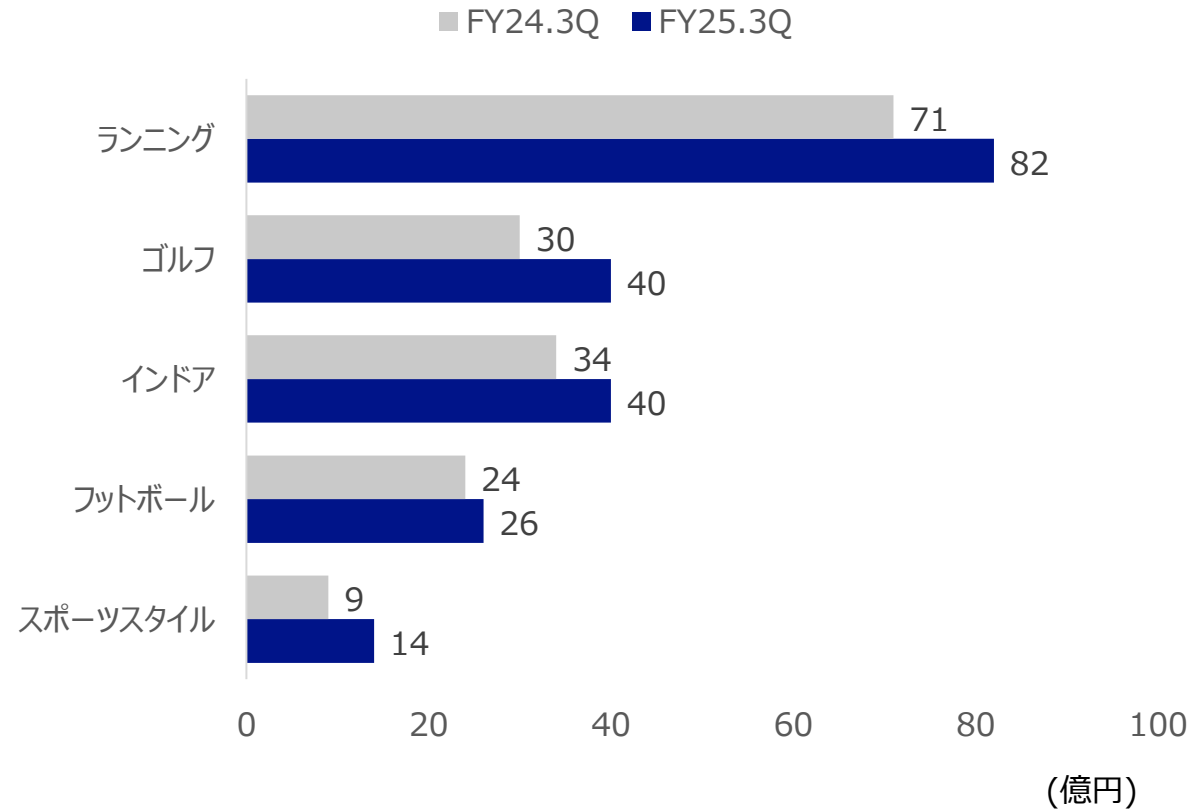


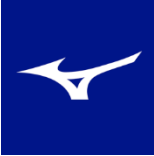
- ✓ 売上が過去最高 (※旧欧州支店の子会社化による会計期間のずれの影響あり。当会計期間の1~9月同士の比較では売上は対昨年微増)
- ✓ 売上が過去最高ゴルフ、インドア、スポーツスタイルシューズが成長
- ✓ 調達コストの増加等が利益を圧迫

売上/営業利益



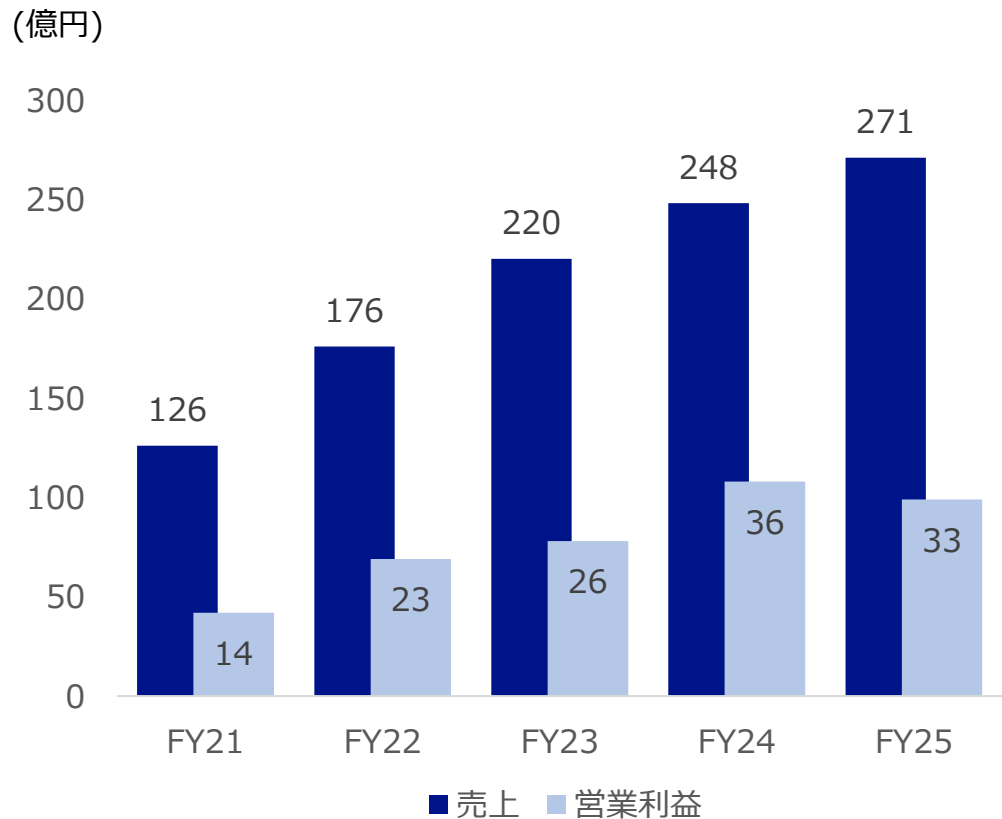
カテゴリ別売上



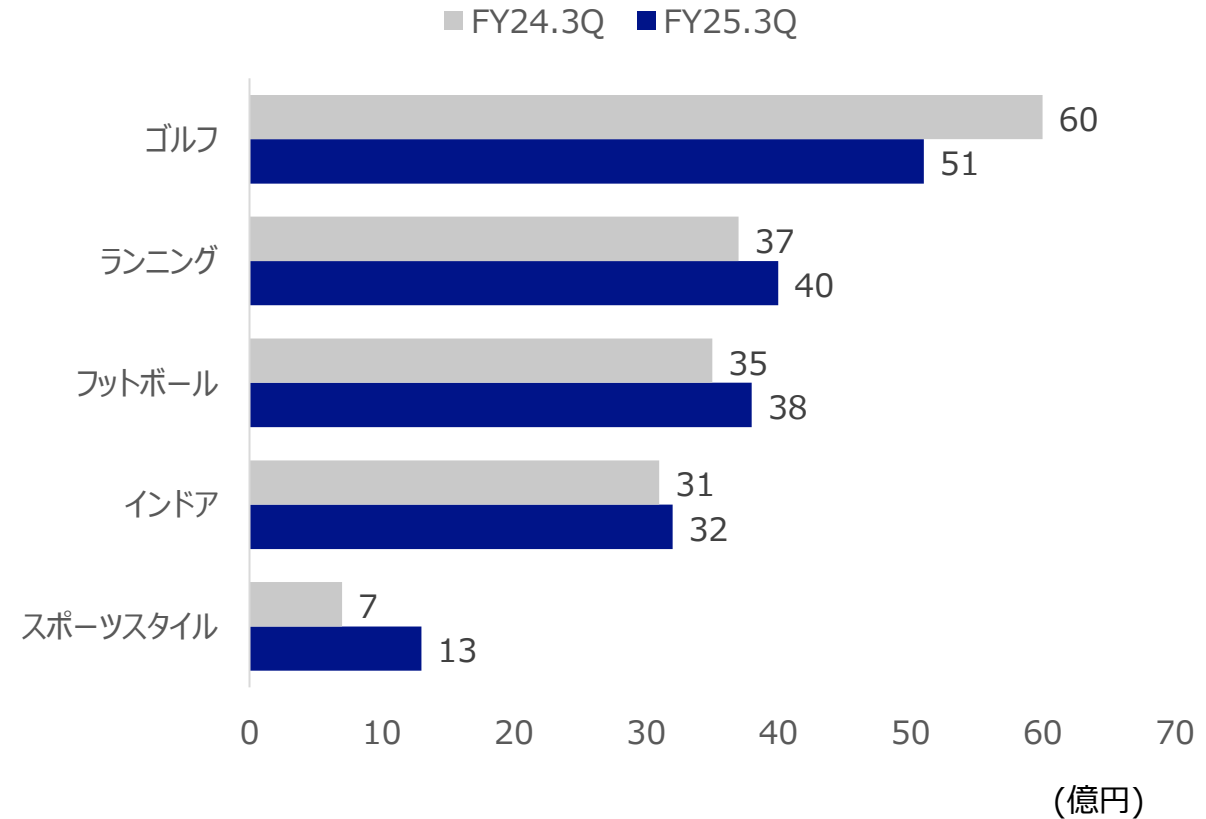


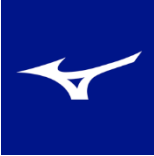
- ✓ 売上は過去最高
- ✓ ランニング、フットボール、スポーツスタイルシューズが成長
- ✓ ゴルフは韓国ゴルフ市場の停滞により収益性低下

売上/営業利益



カテゴリ別売上



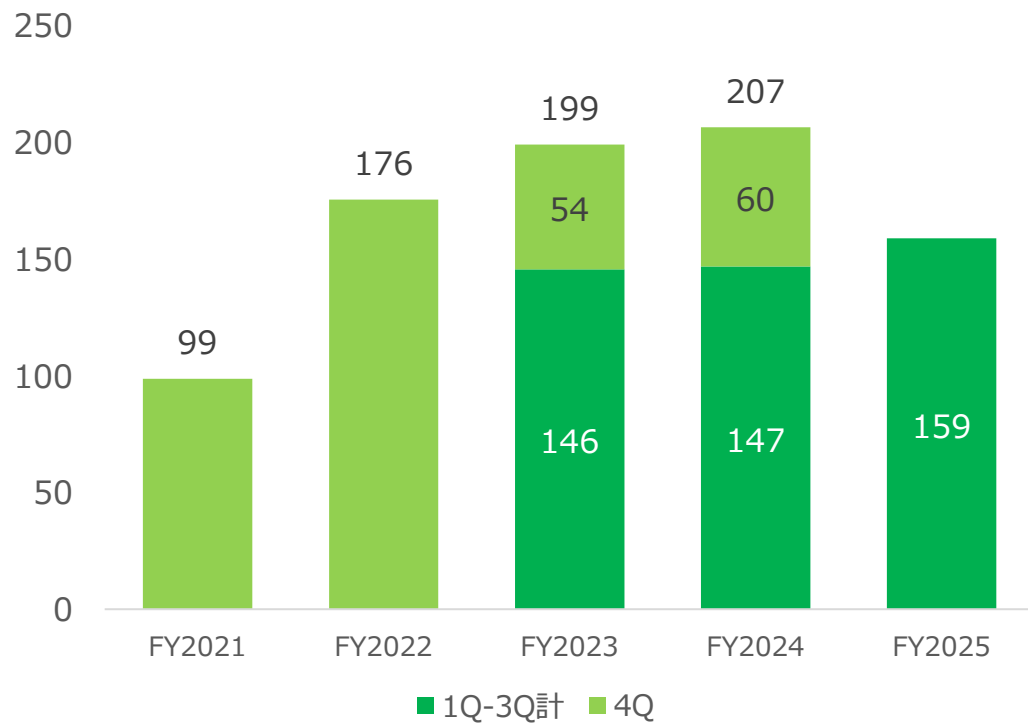


- ✓ ブラジル、中国は現地代理店に販売権を付与し、ロイヤリティを得るビジネスモデルで展開
- ✓ ブラジルではフットウェアを中心に事業を展開し、堅調に推移
- ✓ 中国では、ECを中心に販売が拡大

## ブラジル 現地代理店 売上



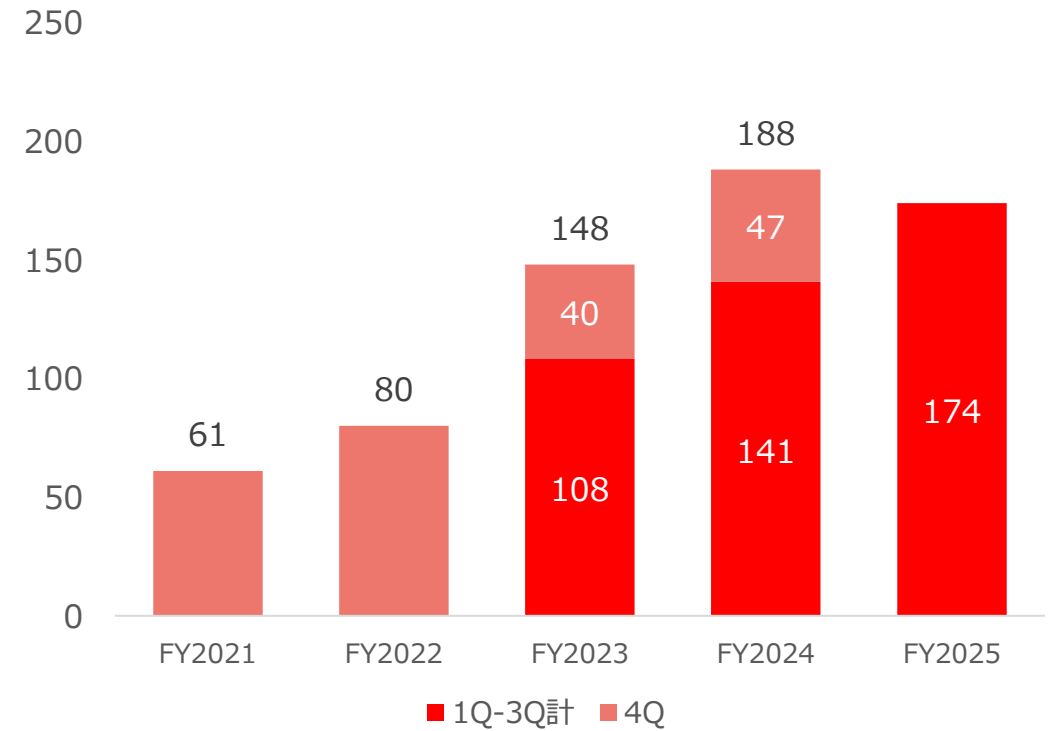
(億円)



## 中国 現地代理店 売上



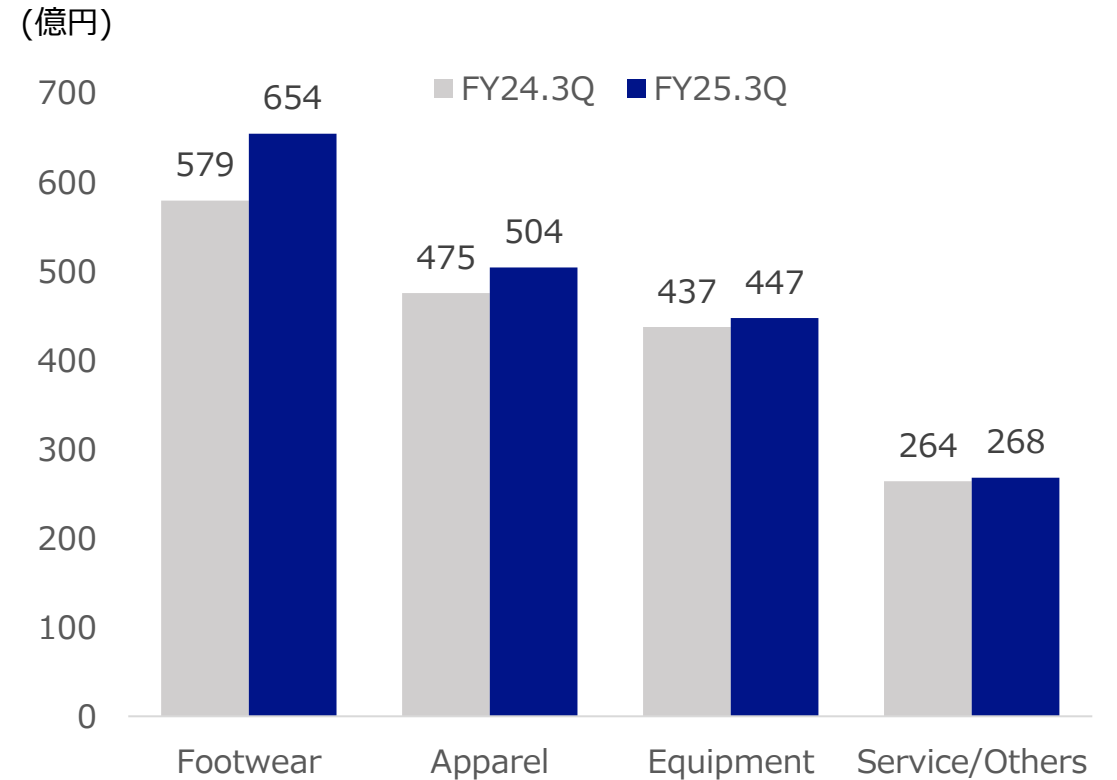
(億円)





- ✓ Footwear : ランニング、フットボール、インドア、スポーツスタイルの売上が拡大
- ✓ Apparel : 競技用スポーツアパレルに加え、ワークアパレルの売上が伸長
- ✓ Equipment : 野球は減収も、ゴルフは欧米中心に成長

(億円)	FY24.3Q	FY25.3Q	増減額	増減率 (%)
Footwear	579	654	75	13.1
Apparel	475	504	29	6.2
Equipment	437	447	10	2.3
Service/Others	264	268	4	1.7
計	1,754	1,873	119	6.8





✓ 期末配当金予想を1株25円から10円増配の35円に修正

期末配当予想の修正

	1株あたり配当額		
	第2四半期	期末	年間
前回発表予想	25円00銭	25円00銭	50円00銭
<b>当期実績/今回修正予想</b>	25円00銭	<b>35円00銭</b>	60円00銭
前期実績(2025年3月期)	60円00銭	90円00銭	150円00銭

※2025年4月1日に普通株式1株につき、3株の割合で株式を分割済  
 前期実績（2025年3月期）については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載